

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ドリーム ビッグ・パール	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.480	△RG	0.054	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：ドリームビッグ・パール

フレアーの幅 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離 番

5 インチ

研磨剤

比較対照ボール：ドリーム・ビッグ

フレアーの幅 インチ

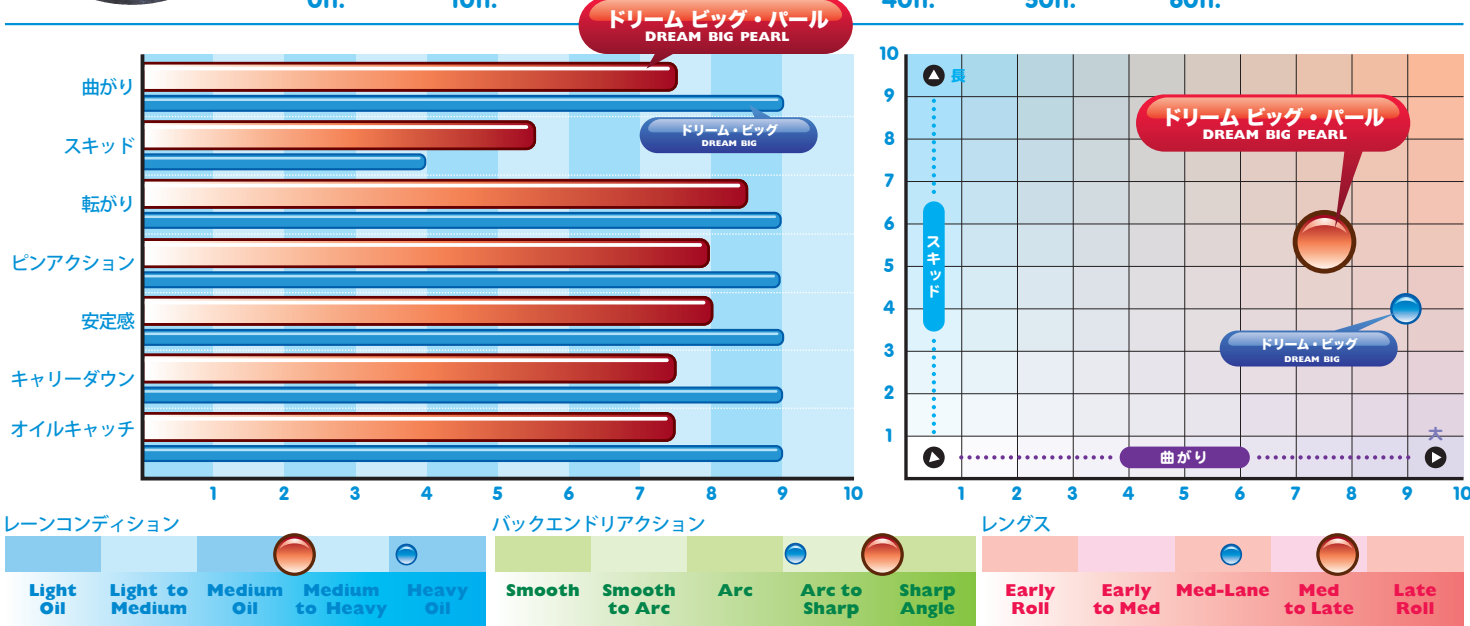
表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離 番

5 インチ

研磨剤



ボールの評価

キャッチ系のカバーストックで走り、バックエンドで大きく動こうとする…。みなさんが待ち望んでいたボールはきっと今回のDREAM BIG PEARLなのではないかと思います。900Global社でHP領域を担っているEngineer Series。その中でDREAMシリーズに使用されているIdentity™ Asymmetricコアは様々なカバーストック領域との相性も良く、汎用性が高くなければ様々なカバーストックで信頼性の高いボールは出来上がらなかったでしょう。そのIdentity™ Asymmetricコアにキャッチしながら先で暴れるように動いたRESPECT系のThe 79 Alert™ Pearl カバーストックを載せたとしたら…。もうみなさん大体は想像つくはず。DREAM BIG PEARLはDREAMシリーズの中でミディアムヘビーのコンディションで走りとしれを追及したモデルです。

前作DREAM BIGやインターナショナル製でDREAM PRO、同じカバーを使用したTOTAL RESPECT等と比較投球しましたが、この中では一番いクリーンな走りを感じました。しかし走りの中にキャッチ感があり、走り過ぎるといふか滑るスキッド感ではありません。そこからドライゾーンへ向けたり、ややオイルを長く使ったり、際を投げたりしましたがドライゾーンへの投球は気持ちの良いぐらいの戻り感があります。出し戻しが一番相性が良さそうな性能分布で、逆にキャリアを感じてくるとやや甘さを感じるのも走ってキレル性能の宿命なのかもしれません。それを最小限に抑えられているのもIdentity™ Asymmetricコアの軸移動の良さでしょう。Engineer Seriesで一番バックエンドがシャープに動くDREAM BIG PEARLで攻撃的にラインを攻めてみては如何ですか？

特記事項 900Global社最新作は定評のあるDREAMシリーズのPearlバージョン。走ってキレルが信条のバックエンドが強調されているスペックです。